

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あずま野

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 9 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設1年目であるが、法人内のグループホームで経験したことを参考にして地域との交流も始まっているが、地域から頼れる存在のグループホームとして、信頼関係を築いていく。	小学生や中学生の体験学習の受け入れや、保育園児との交流を取り入れ、地域の高齢者の見守りや安否確認等を、地域住民と協力して行い、地域密着型グループホームとして、地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	日中の避難訓練は実施しているが、夜間夜勤者1人で、9人の利用者を全員安全に避難させるための、夜間想定訓練を目標タイムを設定し、達成するまで訓練を行い、夜勤者が自信をもって仕事ができる体制を整えていく。	夜間想定訓練を職員同士で行い、避難場所で見守りをお願いするかを確認し、非番の職員の連絡体制の見直しや、近隣の方にも避難訓練に参加して貰い、利用者全員が安全に避難できる体制を確立し、非常持ち出し袋の中に、利用者の医療や薬の情報を入れておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。